

1年学年だより

とうそうとおそうとうそ

何の早口言葉?と感じるタイトルですが「とうそう」「とおそう」と「うそ」と分けて読みます。まず「とうそう」について。下の文章は先日とあるニュースで耳にしたことです。

「とうそう」には「闘争」と「逃走」がありますが大きく違いますね。「闘争」は他者と争うのではなく自分自信と日々闘っているかと考えてください。そして「逃走」は苦手や嫌な部分から目をそらして逃げていないか振り返ってください。続き省略・・・

みんなはどうでしょうか。友達と闘うのではなく、自分自身と向き合って日々過ごしているのでしょうか。誰かがいやな思いをしていることに気づきながらも「気づいていないフリ」をしてその場から逃げてはいないでしょうか。何気ない一言が、無意識の行動が、人を傷つけている場合があります。何気ないし、無意識だから当事者は傷つけていることに気づかない。そんなときは周りが気づかせてあげないと!!それが友達ちゃうかな?気づいているのに知らんふりとか、聞こえているのに何も言わないのは友達って言うかな?自分に対して言われている言葉でなくても気分が悪くなる言葉が時々聞こえてくるよね。そういうの、ひとつひとつ正していこう。「今のあかんやろ」って。この「あかんやろ」で言った人はあかんかったんやって気づけるし、言われた人も仲間の気づきにホッとするんちゃうかな。

次に「とおそう」について。一度やると決めたらやり「通そう」。8:25に登校して教室に入り、荷物の整理がすでにぐちゃぐちゃ。ロッカーの整理やり通そう。チャイム着席甘くなってる?黒板の板書きちゃんとできている?1年生最後のテスト終わったからって1年生はまだ終わってへんで。最後の最後までやり通そう。掃除・終礼・セルフノート・自学ノートはどう?時間つぶし・おしゃべりタイム・腕の運動はもうやめて、意味ある行動やり通そう。

「先生なにゆーてるん?私らまだ1年生やで?受験までまだまだやで?」

「遠そう」?3年生は遠い未来ちゃうで。今できないことは2年後もきっとできないわ。

同じ話を2年後しなくていいように、4月の入学当初できていたことやり通そう。

最後は「嘘」について。どんなに平気な顔をしていても、口先で「やってません」と言っても絶対にごまかされへん人がいてるんやけど誰やと思う?みんなは賢いからわかるかな。正解は「自分自身」や。先生とか友達を上手く騙^{だま}せても、真実は自分が知っているよな。「嘘」は絶対ついたらあかん。ちょっとした「嘘」も。間違ったときは「嘘」でごまかすんじゃなくて「ごめんなさい」やな。失敗した時も同じく「ごめんなさい」やで。言葉は消しゴムで消されへん。一回口に出したら「間違いでした」なんて言い訳しても、言われた人の心には一生残るんやで。だからせめてもの「ごめんなさい」や。追いかけていたあとの何気ない一言「死ぬ」とか、「ボケ」とかなくそう!!そこで注意してくれた人に対しての「ゆってへんしなー」「だまれ」とかの「嘘」もやめよう。認めて「ごめん」やろ。なんなら「間違っている私に注意を」ありがとう」」ちゃうかな?みんなと出会って11ヶ月。温かいココロを持った109人だと感じる事が多々あったけれど、「ココロ無い言葉」が聞こえるのが残念!!みんなには一人ひとりココロがあるんだから、心無い言葉なんて飛び交うはずないねん。そう思わへん?ココロあんのにココロない言葉で・・・どう考えてもおかしい。

今日で2月が終わり。2019年2ヶ月終わり。あと15回学校にきたら1年生終わり。みんな先輩になるんやで。期待と希望に胸をふくらませたピカピカの1年生が入ってくるで。そろそろこの1ヶ月で先輩になる準備していこうか。何からするって目の前のことからや。8:25着席・朝読書・授業・楽しいランチ・眠らず5限と6限・キレイにするための清掃セルフノート出して終礼・ビッグイベント合唱コンの練習・部活動や趣味・家の手伝い以上!!すべてに100%なんて難しいかもしれないけれど、すべてに全力は出せる。そこに「逃走」と「嘘」はいらない。やり「通そう」の気持ちだけあればいい。

この1年でぐーんと体が発育した人がたくさんいるよね。この学年末テストでテスト監督をしていると、窮屈そうだなあと感じる人がいました。高さ調整をして欲しい人は先生たちに言ってくださいね。

